

役員立候補者等 公示

立候補役員名	全道理事						
(ふりがな) 氏名	やまぐち じゅん 山口 潤	性別	(男) 女	生年月日	西暦 1972年12月15日	年齢	46歳
勤務先名	大樹町老人デイサービスセンター（大樹町役場）						
会員番号	35237	市町村	大樹町				
主な活動歴	H17年～25年 施設職員による在宅ボランティア「和の花」会長として設立 H18年～25年 十勝老人福祉施設協議会介護部会長 H19年～25年 北海道老人福祉施設協議会研修部 H25年度 大樹町行財政改革推進プロジェクトチーム員 H26年～現在 十勝老人福祉施設協議会デイ部会役員 H28年～現在 大樹町日常生活支援・介護予防事業体制整備推進委員 H28年～現在 北海道社会福祉士会十勝地区支部生涯研修委員会学習会・セミナー部会員 H28年～現在 南十勝連携の会(こみっと)会長として設立						
立候補理由・抱負	前期では災害対策委員長を拝命して頂きました。胆振東部地震では初動期から災害支援に入る事が出来ましたが、個別支援と地域支援の違いに悩みながらも、今後も重層的に支援する形を構築していき、答えのない支援方法について模索し続けていく事で社会福祉士としての専門性を考えていきたいと思います。また、地域に暮らす様々な専門職の皆さんの力を得て、連携の会を発足し、自己研鑽の場を作っています。地域における課題をリーダーシップをとりながら社会福祉士としての高い専門性が認知されるべく会の発展に尽力したいと考え立候補致します。						
推薦者-①	金石輝義	会員番号	30617				
推薦理由	2017年から道理事になり、災害対策委員会の委員長として活躍され、胆振東部地震の際にも、いち早く支援活動の土台づくりやその後も、十勝管内で災害に関する研修会を企画・開催するなど、精力的に活動されています。また、社会福祉士の活動だけでなく、「南十勝連携の会」の会長として、保健・医療・福祉の垣根を越えたつながりの中心として活躍されているところです。何事にも真摯に向き合い、社会福祉士としてのあり方を考え続ける姿勢は道の理事として、今後も北海道社会福祉士会に寄与していくものと強く思い、この度、理事候補として推薦いたします。						
推薦者-②	寺本圭祐	会員番号	32775				
推薦理由	山口潤会員を理事に推薦します。山口会員は人望があり地域の中心人物として活躍しています。具体的な活動では、北海道社会福祉士会災害対策委員会担当理事として、胆振東部地震発生時に、早期に現地入りし社会福祉士の仲間達をまとめ上げ、ソーシャルワークを軸にした支援を展開し地域住民のニーズとボランティアを結びつけ被災者に寄り添った活動を展開しました。また、山口会員の地元南十勝では地域の医療福祉関係者に声をかけ専門職が地域の生活課題に対して問題意識を持ち、社会福祉士、介護福祉士、看護師、保健師等々の専門職がそれぞれの専門性の中で役割を発揮できるよう定期的に集まり研修会や交流会を開催し、顔が見えるだけでなく役割を認識した本当の意味での多職種連携を実現しています。社会福祉士会の一層の発展のために山口会員の力が必要不可欠だと考えています。						
推薦者-③	大林将秀	会員番号	32330				
推薦理由	山口候補は、自事業所の生活相談員として相談業務に携わるだけではなく、南十勝の介護・医療連携団体「こみっと」、ボランティア団体「和の花」を創設するなど、地域福祉の推進に積極的に尽力しています。また、社会福祉士会十勝支部においては、地域連携委員長として十勝管内の福祉フェスティバル実行委員を務めるほか、社会福祉士の受験生支援を行うなど、専門職としての社会福祉士のあり方、組織化を進めています。前期では北海道社会福祉士会の理事として災害対策委員長も務め、胆振東部地震では第一陣として被災地に入るなど、リーダーシップをとって活動に参加しています。震災や風水害など、全国的に災害に対する備えが重視されていることから、山口候補については、来期も実践・行動力を発揮していただけると考え、理事に推薦いたします。						